

伊豆の国市 消費生活センター を開設しました

市役所市民課 ☎ 055-948-2901
伊豆市役所市民課 ☎ 0558-72-9858



消費者の安心・安全な生活の確保やトラブルの未然防止を図るため、今までの相談支援体制を強化した「伊豆の国市消費生活センター」を4月から開設しました。消費生活センターでは、身に覚えのない請求や訪問販売などによる契約上のトラブルなど、消費生活に関する苦情や相談を専門の相談員が受け付け、助言や情報提供など問題解決のお手伝いをします。また、伊豆市と連携して運営しているため、伊豆市でも相談が受けられます。

- ◆開設日時/月～金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00
- ※相談員常駐日/伊豆の国市:月・水・金曜日
伊豆市:火～木曜日
- ※土日祝日における消費者相談は、消費者ホットライン(☎188)をご利用ください。
- ◆ところ/消費生活センター(伊豆長岡庁舎1階 市民課内)
- ◆内容/電話相談、面接相談(予約不要)
- ◆料金/無料
- ◆その他/事業者からの事業に関する相談は受け付けできません。
また、相談内容によっては、ほかの相談窓口を紹介する場合があります。

フリマアプリのトラブルに注意

あなたも狙われるかも! 悪質商法にご用心

スマートフォンが広く普及し、不要になった洋服、書籍、CD、家庭用品などさまざまな商品をアプリ上で出品し、そのアプリを見た別の人が商品を購入するといった消費者同士の売買の場所を提供する、いわゆる「フリマアプリ」の利用が増加しています。フリマアプリは簡単に利用できるため、アプリ事業者がトラブルを回避するために、商品からお金のやりとりまで、いろいろな工夫をしているところ。 「壊れた商品が届いた」「クレームをつけられて入金を受けられない」「代金を直接出品者の口座



©Shigeki Yamada

おっ、これは!! 売れるかな...
取引前に、もう一度確認を!

【消費生活相談】
時間(共通)
9:00～16:00
(12:00～13:00は除く)

伊豆の国市役所伊豆長岡庁舎
相談日:毎週月～金曜日
(年末年始・祝日は除く)
※相談員による相談は月・水・金曜日
伊豆の国市市民課 ☎ 055-948-2901

伊豆市役所(伊豆市小立野)
相談日:毎週火～木曜日(年末年始・祝日は除く)
伊豆市市民課 ☎ 0558-72-9858

国際交流員がモンゴルを紹介!

新連載

ジャルガルのほのぼの日記

第2回
「カシミア」



新緑の美しい季節になりましたが、皆さんはいかがお過ごしですか。日本と同じく四季のあるモンゴルですが、春とはいえ5月はまだ寒さが残っています。この時期、遊牧民は毛刈りで大忙しです。

実は、モンゴルはカシミア繊維の主要な生産国のひとつです。カシミアヤギは寒暖の厳しい環境に生きていくため、表面は粗毛で覆われ、その下に柔毛が生え変わります。この柔毛を、春に毛が生え変わる際、くしですいて集めます。細く、高密度で軽く、暖かく、肌触りが良い柔毛は、1頭あたり約150～250gしか取れないので「繊維の宝物」とも呼ばれています。

あまり雪の降らない、暖かい気候の伊豆の国市でも、冬にはカシミア製品がとても役立ちます。だんだんと暖かくなり、旅に出たいと考えている人もいるでしょう。そんな人は、ぜひモンゴル国へ足を運んでみませんか。また、これから訪れる冬のためにも、色とりどりで暖かく、ファッショナブルなカシミア製品を手にとってみてはいかがでしょうか。

市役所市長公室
☎ 055(948) 1431



くしで毛をすく遊牧民

犬の飼い主の皆さんへ

犬を正しく飼いましょう

市役所環境政策課
☎ 0558(76) 8002

犬の鳴き声やふん尿などをめぐるトラブルが多発しており、有効な対策がないことから大きな社会問題となっています。「一部の心ない飼い主」が、散歩時に個人の敷地、畑、道路、公園、堤防などに排せつされたふん尿を始末しなかったり、屋外でブラッシングを行った後、抜け毛を放置したりしていくなど、多くの市民に不愉快な思いをさせています。

人に迷惑をかけないように犬をきちんとしつけることは、飼い主の最低限の義務です。

人と動物が共生できる社会の実現のため、マナーを守り、責任を持って、犬を飼いましょう。

◆屋外で飼う場合は、鎖つないだり、柵の中に入れたりして、人や他の動物に危害を加えないようにしてお

きましよう。

- ◆飼い犬の散歩は、制御できる人が行いましょう。
- ◆散歩に連れていく際は、鎖やリードを必ず付けましょう。
- ◆犬小屋などは、清潔にしておきましょう。
- ◆飼い犬のふん尿は、飼い主が責任を持って片づけ、ふんは飼い主が持ち帰りましょう。
- ◆散歩などの際は、道路、公園、他人の敷地などを汚さないよう、ふん尿をすませてから連れて行きましよう。

